

## 設立の趣旨

昭和30年代後半の千葉市は、産業、人口が飛躍的に発展し、産業基盤の強化と生活環境の整備を積極的に推進することが焦眉の急務となった。

しかし、それに要する大量の土地を緊急に充足するには、千葉市だけでは、資金的にも、時間的にも著しく困難なことであった。

そこで、土地の取得を容易ならしめるため、民間資金を導入して、諸事業の効率的な実施をはかり、千葉市を調和と均衡のとれた都市として発展させるため、昭和39年10月「財団法人千葉市開発財団」が発足したものである。